

平成27年の 交通事故統計

交通安全年間スローガン(平成28年)

●ドライバー向け

こんばんは 早めのライトで ごあいさつ

●歩行者・自転車向け

シニアこそ ジュニアのお手本 交通安全

●子ども向け

しんごうが あおでもよくみる みぎひだり

愛媛県警察本部

◎全国の交通事故

区分	平成27年	平成26年	増減数	増減率(%)
発生件数	536,899	573,842	△ 36,943	△ 6.4
死者数	4,117	4,113	4	0.1
負傷者数	666,023	711,374	△ 45,351	△ 6.4

(注) 増減欄の「△」は減少数(以下同じ)

* 平成26年に比べ、発生件数・負傷者数は減少、死者数は増加(前年比+4人)

* 発生件数・負傷者数は11年連続減少、死者数は15年ぶりに増加

◎愛媛県の交通事故

警察署(隊)別	平成27年			平成26年			増減数		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
合計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855
四国中央	295	3	355	401	1	469	△ 106	2	△ 114
新居浜	406	5	460	498	5	609	△ 92		△ 149
西条	207	3	243	263	6	297	△ 56	△ 3	△ 54
西条西	202	4	247	218	4	272	△ 16		△ 25
今治	505	10	610	587	11	697	△ 82	△ 1	△ 87
伯方	33	1	36	47	1	51	△ 14		△ 15
松山東	1,203	9	1,341	1,383	10	1,596	△ 180	△ 1	△ 255
松山西	508	10	579	522	8	591	△ 14	2	△ 12
松山南	792	10	910	848	7	1,010	△ 56	3	△ 100
久万高原	18	2	23	35	2	44	△ 17		△ 21
伊予	201	2	235	217	4	245	△ 16	△ 2	△ 10
大洲	241	5	308	198	5	251	43		57
八幡浜	101	1	132	95	1	111	6		21
西予	81	1	108	88		122	△ 7	1	△ 14
宇和島	192	3	230	220	3	251	△ 28		△ 21
愛南	33	3	45	44	2	53	△ 11	1	△ 8
高遠	68	6	100	81	5	148	△ 13	1	△ 48

* 平成26年に比べ、発生件数・負傷者数は減少、死者数は増加(前年比+3人)

* 発生件数・負傷者数は11年連続減少、死者数は3年連続増加

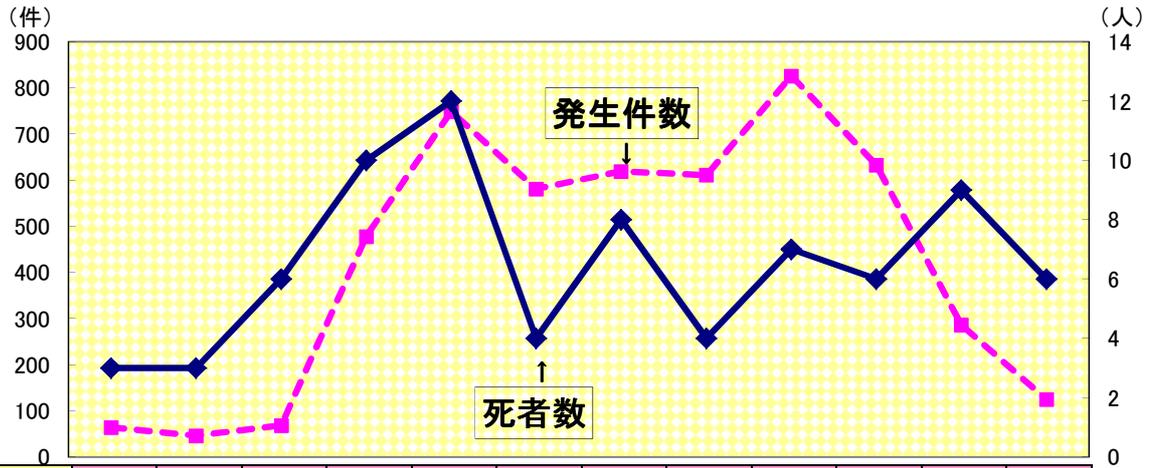
1 いつ起きたか

(1) 月別発生状況

区分	平成27年			平成26年			増減数			
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
合計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	
上半期	1月	452	6	530	507	4	615	△ 55	2	△ 85
	2月	437	9	498	450	8	542	△ 13	1	△ 44
	3月	440	10	518	486	4	573	△ 46	6	△ 55
	4月	420	3	482	462	7	548	△ 42	△ 4	△ 66
	5月	426	5	519	478	7	551	△ 52	△ 2	△ 32
	6月	428	5	499	474	4	573	△ 46	1	△ 74
	計	2,603	38	3,046	2,857	34	3,402	△ 254	4	△ 356
下半期	7月	400	9	469	478	3	566	△ 78	6	△ 97
	8月	392	7	465	498	10	586	△ 106	△ 3	△ 121
	9月	429	6	516	461	8	574	△ 32	△ 2	△ 58
	10月	425	8	499	495	6	575	△ 70	2	△ 76
	11月	395	6	456	464	7	557	△ 69	△ 1	△ 101
	12月	442	4	511	492	7	557	△ 50	△ 3	△ 46
	計	2,483	40	2,916	2,888	41	3,415	△ 405	△ 1	△ 499

- * 発生件数・負傷者数はすべての月で減少
- * 発生件数の最多月は1月（452件）、負傷者数の最多月も1月（530人）
- * 死者数の最多月は3月（10人）、最多月は4月（3人）
- * 月平均死者数は6.5人

(2) 時間別発生状況



区分	合計	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~
発生件数	5,086	64	46	68	478	749	581	619	611	826	633	286	125
死者数	78	3	3	6	10	12	4	8	4	7	6	9	6
負傷者数	5,962	76	55	67	528	851	688	750	743	974	734	338	158
致死率(%)	1.3	3.8	5.2	8.2	1.9	1.4	0.6	1.1	0.5	0.7	0.8	2.6	3.7

死亡事故多発!

(注) 「致死率」は、死者数÷死傷者数×100(%)で算出

* 死者数は、朝方に多い

* 致死率は、4時~6時が最も高い

(3) 昼夜別発生状況

区分	死亡事故		全事故		死傷者数	致死率 (%)	死亡事故率 (%)
	発生件数	死者数	発生件数	負傷者数			
昼間	43	43	3,815	4,494	4,537	0.9	1.1
夜間	33	35	1,271	1,468	1,503	2.3	2.6
合計	76	78	5,086	5,962	6,040	1.3	1.5

(注) 1 「致死率」は、死者数÷死傷者数×100(%)で算出

2 「死亡事故率」は、死亡事故件数÷全事故件数×100(%)で算出

* 夜間は、昼間に比べ死亡事故の確率が約2.4倍高い

2 どこで起きたか

(1) 市町別発生状況

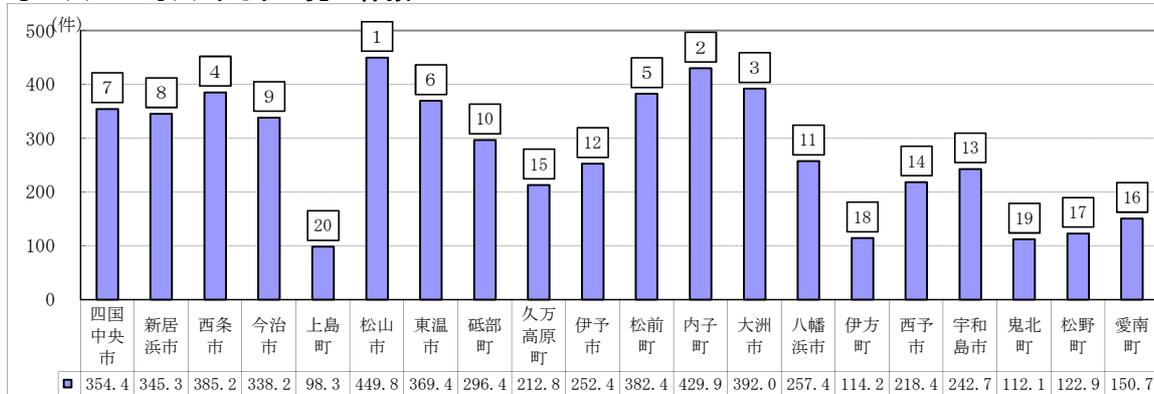
市町	発生件数	死者数	負傷者数	人口
合計	5,086 (68)	78 (6)	5,962 (100)	1,385,840
四国中央市	310 (16)	5 (2)	373 (20)	87,467
新居浜市	414 (7)	6 (1)	472 (10)	119,905
西条市	417 (8)	7	504 (14)	108,244
今治市	535 (4)	12 (1)	643 (4)	158,185
上島町	7		7	7,122
松山市	2,317 (1)	26	2,612 (3)	515,092
東温市	128 (4)	2	151 (6)	34,652
砥部町	63	1	76	21,252
久万高原町	18	2	23	8,460
伊予市	93 (7)	1	115 (9)	36,839
松前町	115	1	129	30,070
内子町	72 (2)	4 (1)	86 (1)	16,750
大洲市	173 (2)	2	229 (6)	44,131
八幡浜市	90	1	119	34,963
伊方町	11		13	9,629
西予市	85 (4)	2 (1)	117 (9)	38,927
宇和島市	188 (13)	2	227 (18)	77,473
鬼北町	12		16	10,708
松野町	5	1	5	4,068
愛南町	33	3	45	21,903

(注1) ()内は高速隊取扱いの高速道路・自動車専用道路での発生数(内数)

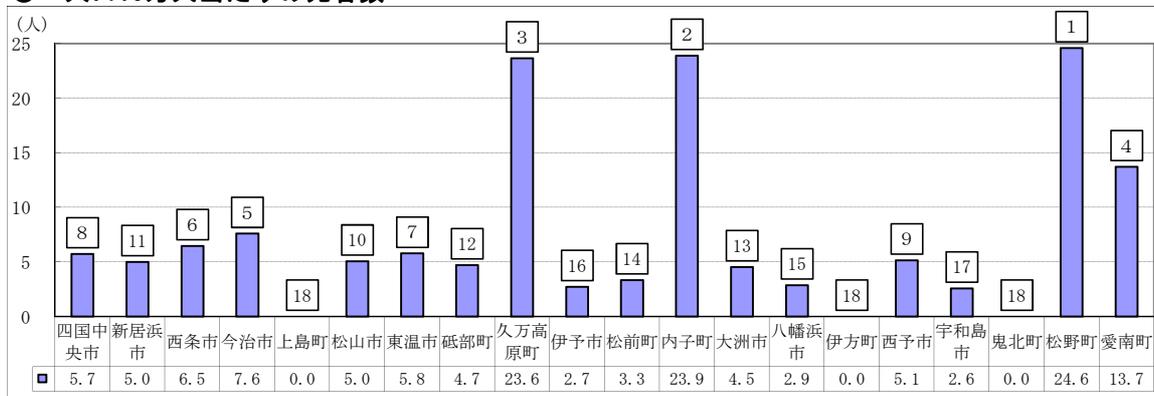
(注2) 人口は平成27年国勢調査速報値(平成28年2月26日総務省公表)

* 全事故の45.6%が松山市で発生

○ 人口10万人当たりの発生件数



○ 人口10万人当たりの死者数

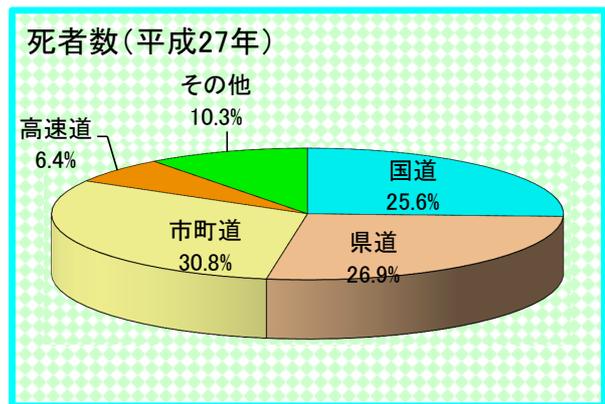
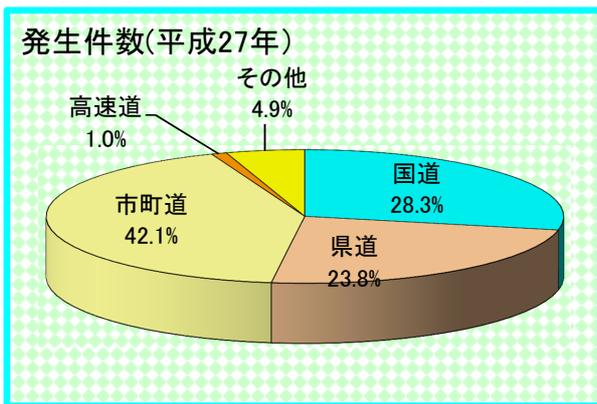


(注) 上記グラフの□内の数字はワースト順位

(2) 道路別発生状況

道 路 別	平成27年			平成26年			増減数			
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
合 計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	
国 道	11号	389	7	476	480	1	616	△ 91	6	△ 140
	33号	130	1	171	131		175	△ 1	1	△ 4
	56号	328	4	430	299	2	373	29	2	57
	196号	295	3	379	317	6	406	△ 22	△ 3	△ 27
	その他	297	5	379	305	10	373	△ 8	△ 5	6
計	1,439	20	1,835	1,532	19	1,943	△ 93	1	△ 108	
県 道	1,209	21	1,390	1,417	28	1,645	△ 208	△ 7	△ 255	
市 町 道	2,139	24	2,391	2,466	23	2,806	△ 327	1	△ 415	
高 速 道	49	5	71	60	4	121	△ 11	1	△ 50	
その他の道路	250	8	275	270	1	302	△ 20	7	△ 27	

- * 発生件数は、市町道が全体の42.1%を占め最も多く、次いで国道（28.3%）、県道（23.8%）の順
- * 死者数は、市町道が最も多く全体の30.8%を占める
- * 前年と比べて国道56号の交通事故件数が増加、国道11号の死者数が大幅に増加

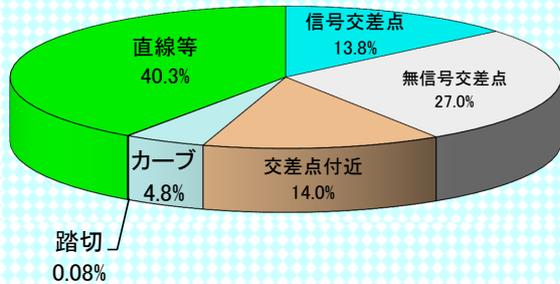


(3) 地形別・道路形状別発生状況

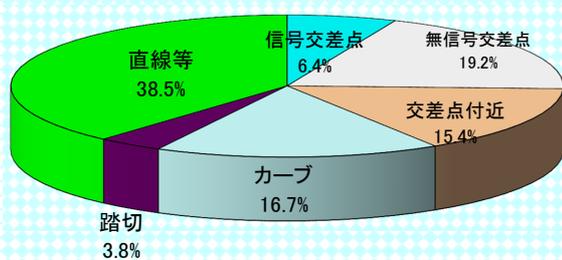
地形別・形状別	平成27年			平成26年			増減数			
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
合計	5,086	78	5,962	6,692	70	7,860	△ 659	3	△ 855	
地形	市街地	3,106	27	3,583	3,508	33	4,057	△ 402	△ 6	△ 474
	非市街地	1,980	51	2,379	2,237	42	2,760	△ 257	9	△ 381
道路形状	信号交差点	704	5	793	774	11	867	△ 70	△ 6	△ 74
	無信号交差点	1,373	15	1,531	1,633	11	1,841	△ 260	4	△ 310
	交差点付近	712	12	844	725	9	898	△ 13	3	△ 54
	カーブ	244	13	297	279	12	340	△ 35	1	△ 43
	踏切	4	3	1	2	2		2	1	1
	直線等	2,049	30	2,496	2,332	30	2,871	△ 283		△ 375

- * 地形別では、市街地での発生が多い
- * 道路形状別では、交差点と交差点付近を合わせると54.8%を占める
- * 前年と比べ無信号交差点の事故が大幅に減少

発生件数(平成27年)



死者数(平成27年)



3 だれが起こしたか

(1) 年齢層別発生状況(第1当事者)

年 齢 別	平成27年			平成26年			増減数		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
合 計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855
15歳以下	43		44	78		81	△ 35		△ 37
若 年 者	16～19歳	198	4	241	243	300	△ 45	4	△ 59
	20～24歳	468	5	579	517	614	△ 49	1	△ 35
	計	666	9	820	760	914	△ 94	5	△ 94
25～29歳	432	8	532	533	1	677	△ 101	7	△ 145
30歳代	760	6	909	916	15	1,106	△ 156	9	△ 197
40歳代	837	10	991	876	13	1,053	△ 39	3	△ 62
50歳代	699	11	798	787	12	912	△ 88	1	△ 114
60～64歳	401	8	442	442	5	511	△ 41	3	△ 69
高 齢 者	65～74歳	741	10	867	781	913	△ 40	4	△ 46
	75歳以上	434	16	485	497	572	△ 63	5	△ 87
	計	1,175	26	1,352	1,278	1,485	△ 103	1	△ 133
当事者不明	73		74	75		78	△ 2		△ 4

(注1) 第1当事者とは、当該交通事故において過失が重い者をいう。過失が同程度の場合は、被害がより軽い者をいう

(注2) 死者数・負傷者数には、第1当事者が死傷した数も含む(以下表同じ)

* 20歳代が第1当事者となった事故が17.7%を占めて最も多く、次いで40歳代(16.5%)、30歳代(14.9%)の順に多い

(2) 職業別発生状況（第1当事者）

職業別	平成27年			平成26年			増減数		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
合計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855
子供	32		32	65		67	△ 33		△ 35
高校生	44		47	54		57	△ 10		△ 10
大学生	71	1	78	95	1	111	△ 24		△ 33
その他の学生	37	1	45	49		62	△ 12	1	△ 17
公務	123	1	147	137	4	146	△ 14	△ 3	1
農・林業	144	2	176	153	2	175	△ 9		1
漁業	25	1	31	25		27		1	4
鉱業	7		16	8		13	△ 1		3
建設業	345	2	413	369	4	463	△ 24	△ 2	△ 50
製造業	360	6	432	446	10	532	△ 86	△ 4	△ 100
卸・小売業	392	10	444	476	6	567	△ 84	4	△ 123
金融・保険業	70		81	78	1	92	△ 8	△ 1	△ 11
不動産業・物品賃貸業	20		23	29		35	△ 9		△ 12
運輸業・郵便業	117	1	134	124	7	162	△ 7	△ 6	△ 28
電気通信業	39		48	43		55	△ 4		△ 7
電気・ガス・水道業	55	2	70	52		65		3	2
サービス業等	1,769	23	2,084	1,964	13	2,349	△ 195	10	△ 265
職業運転者	193	5	245	237	4	285	△ 44	1	△ 40
主婦	188	4	212	209	2	251	△ 21	2	△ 39
無職	961	19	1,108	1,026	21	1,189	△ 65	△ 2	△ 81
その他	19		20	29		33	△ 10		△ 13
不明、調査不能	75		76	77		81	△ 2		△ 5

* 子供が第1当事者となった事故件数が33件減少（減少率50.8%）

4 どのような事故が多いか

類 型 別	平成27年			平成26年			増減数			
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
合 計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	
人対車両	横断中	288	17	280	285	22	266	3	△ 5	14
	その他	205	7	206	218	6	219	△ 13	1	△ 13
	計	493	24	486	503	28	485	△ 10	△ 4	1
自転車対車両	出合頭	452	8	452	476	7	484	△ 24	1	△ 32
	右左折	185		188	223	2	223	△ 38	△ 2	△ 35
	その他	161	6	164	211	2	218	△ 50	4	△ 54
	計	798	14	804	910	11	925	△ 112	3	△ 121
車両相互	正面	146	8	237	164	11	258	△ 18	△ 3	△ 21
	追突	1,513	2	2,025	1,671		2,294	△ 158	2	△ 269
	出合頭	914	3	1,089	1,073	6	1,287	△ 159	△ 3	△ 198
	追越	64		72	62	1	63	2	△ 1	9
	右折時	339	1	380	377	3	424	△ 38	△ 2	△ 44
	左折時	193		195	213		223	△ 20		△ 28
	その他	335	4	384	380		436	△ 45	4	△ 52
	計	3,504	18	4,382	3,940	21	4,985	△ 436	△ 3	△ 603
車両単独	287	19	289	390	13	422	△ 103	6	△ 133	
列車	4	3	1	2	2		2	1	1	

(注) 発生件数は1当・2当の計、死者数・負傷者数は本人被害の人数

- * 発生件数は、車両相互が68.9%を占めており、そのうち、追突が43.2%と最も多くを占める
- * 自転車対車両では、出合頭が56.6%を占める
- * 死者数は、人対車両が最も多く、全死者の30.8%を占める

5 なぜ起きたか

(1) 原因別発生状況（第1当事者）

原因別	平成27年			平成26年			増減数			
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
合計	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	
信号無視	175	2	203	188	2	214	△ 13		△ 11	
通行区分	126	10	187	50	5	84	76	5	103	
最高速度	13	6	8	5	1	4	8	5	4	
後退・横断・転回	98		111	17		18	81		93	
車間距離不保持	6		6	10		12	△ 4		△ 6	
追越し違反	37		43	35	2	35	2	△ 2	8	
踏切不停止	2	1	1				2	1	1	
右折違反	22		23	32	1	36	△ 10	△ 1	△ 13	
左折違反	83		85	41	1	42	42	△ 1	43	
優先通行妨害	203	1	232	60	1	79	143		153	
交差点安全進行	566	11	621	558	7	624	8	4	△ 3	
歩行者妨害等	128	2	129	126	6	120	2	△ 4	9	
横断自転車妨害等	88	1	88	45	1	45	43		43	
徐行違反	158	2	174	162		188	△ 4	2	△ 14	
一時不停止等	411		468	391	1	458	20	△ 1	10	
整備不良	2		2	2		2				
酒酔い運転	7		7	8		11	△ 1		△ 4	
過労等運転	14		19	8		10	6		9	
安全運転反 業務違反	運転操作	252	8	288	389	7	468	△ 137	1	△ 180
	前方不注意	1,288	25	1,685	1,518	16	2,003	△ 230	9	△ 318
	安全不確認	739	2	809	1,262	13	1,369	△ 523	△ 11	△ 560
	安全速度	76		78	142	5	173	△ 66	△ 5	△ 95
その他	448	2	542	524		644	△ 76	2	△ 102	
歩行者の違反	15	2	13	18		18	△ 3	2	△ 5	
その他の違反	56	3	66	77	4	82	△ 21	△ 1	△ 16	
不明等	73		74	77	2	78	△ 4	△ 2	△ 4	
交通三悪 (内数)	飲酒	50	4	55	66	2	79	△ 16	2	△ 24
	速度	13	6	8	5	1	4	8	5	4
	無免許	17		23	16		17	1		6

(注) 死者数・負傷者数には、第1当事者が死傷した数も含む

- * 前方不注意と安全不確認が原因で発生した事故が39.9%を占める
- * 前方不注意を原因とする事故で死亡した人が25人と最も多く、次いで交差点安全進行が11人と多い

(2) 歩行中事故の原因別発生状況

原因別	平成27年			平成26年			増減数		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
合計	495	27	485	504	29	490	△ 9	△ 2	△ 5
信号無視	9		9	11	1	10	△ 2	△ 1	△ 1
左側・車道通行等	20	1	19	16	1	15	4		4
横断中	走行車両の直前直後	24	7	17	18	5	6	2	4
	駐停車車両の直前直後	8		8	11	2	△ 3	△ 2	△ 1
	横断歩道外	51	7	44	47	5	4	2	2
	その他	5	1	4	13		△ 8	1	△ 9
めいてい・はいかい等	7	3	4	5	1	4	2	2	
路上遊戯	1		1	4		4	3	△ 3	
とび出し	35		34	39		39	4	△ 5	
その他の違反	39	3	36	35	7	28	4	△ 4	8
違反なし	296	5	309	305	7	313	△ 9	△ 2	△ 4

(注) 歩行中事故の件数は1当・2当の計、死者数・負傷者数は本人被害の人数

* 死亡事故は、走行車両の直前直後と横断歩道外の横断中が多い

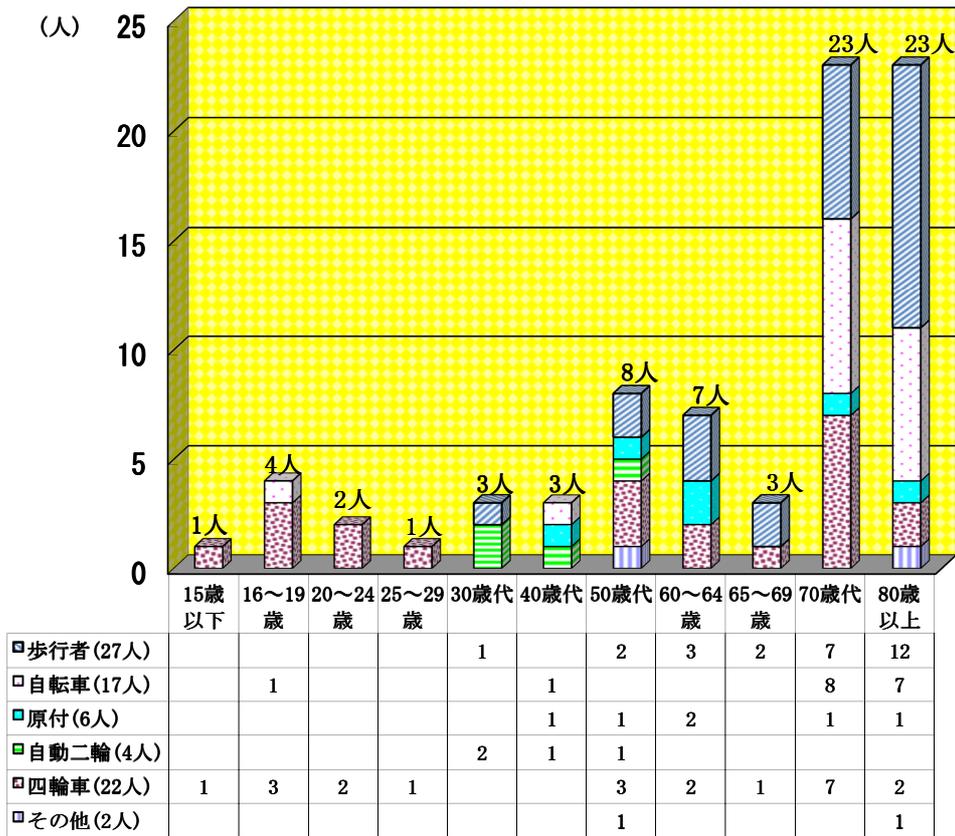
(3) 自転車事故の原因別発生状況

原因別	平成27年			平成26年			増減数		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
合計	864	17	810	999	13	941	△ 135	4	△ 131
信号無視	17	1	15	24		23	△ 7	1	△ 8
右側・歩道通行等	19	1	16	8		7	11	1	9
徐行違反	42	1	35	44		43	△ 2	1	△ 8
交差点安全進行	278	5	270	161	3	156	117	2	114
一時不停止	40		37	52		50	△ 12		△ 13
動静不注視	67		66	121		112	△ 54		△ 46
前方不注意	23	1	11	43		28	△ 20	1	△ 17
安全不確認	134	2	126	250	7	226	△ 116	△ 5	△ 100
その他	79	3	64	105	3	93	△ 26		△ 29
違反なし	165	3	170	191		203	△ 26	3	△ 33

(注) 発生件数は1当・2当の計、死者数・負傷者数は本人被害の人数

* 交差点通行時の左右確認等の不注意が原因である交差点安全進行の事故が最も多い

6 年齢層別・当事者種別死者数



* 70歳以上の死者が59.0%を占める

* その他2人は小型特殊車を利用していた人(80歳以上)、道路外にいた人(50歳代)

(平成27年中のシートベルト、ヘルメット、反射材の着用状況)

◎ 四輪乗車中のシートベルト着用対象者は20人で、そのうち10人はシートベルトを着用していなかった

◎ 自転車乗用中の死者は17人で、そのうち16人はヘルメットを着用していなかった

◎ 夜間歩行中死者の15人は、全員反射材を着用していなかった

7 こども・高校生の交通事故

(1) 全事故に占める割合

区分	平成27年			平成26年			増減数			増減率(%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
全事故	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	△ 11.5	4.0	△ 12.5
子供	183	1	284	214	1	361	△ 31	0	△ 77	△ 14.5		△ 21.3
構成率(%)	3.6	1.3	4.8	3.7	1	5.3						
高校生	149	2	148	176	1	180	△ 27	1	△ 32	△ 15.3		△ 17.8
構成率(%)	2.9	2.6	2.5	3.1	1.3	2.6						

(注) 発生件数は1当・2当の計、死者数・負傷者数は本人被害の人数

* 子供の事故は、平成26年に比べ、発生件数・負傷者数は減少

* 高校生の事故は、平成26年に比べ、発生件数・負傷者数は減少、死者数は増加

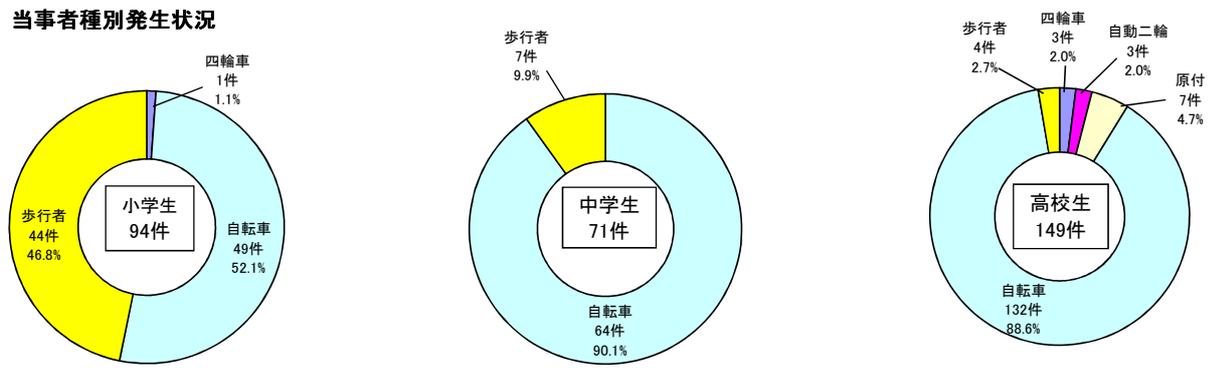
(2) 月別発生状況

区分		月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	
未就園児	発生件数			1		1	1	1							4	
	死者数															
	負傷者数	1	1	3	2	3	2	1	4		2	2	4		25	
就園児	発生件数		2		2	3	2		3		1	1			14	
	死者数															
	負傷者数	4	2	4	3	3	2	4	2	2	2	2	2	2	32	
小学生	153年	発生件数	4	1	4	7	2	7	9	4	6	5	5	5	7	61
		死者数						1								1
		負傷者数	6	5	10	8	3	7	11	10	8	6	6	6	7	87
	456年	発生件数	1	2	5	8	3	3	2	2	1	2	2	2	2	33
		死者数														
		負傷者数	2	2	5	9	3	5	4	4	4	4	4	4	6	52
計	発生件数	5	3	9	15	5	10	11	6	7	7	7	7	9	94	
	死者数					1									1	
	負傷者数	8	7	15	17	6	12	15	14	12	10	10	10	13	139	
中学生	発生件数	7	6	5	4	6	7	5	8	5	6	3	9		71	
	死者数															
	負傷者数	9	10	8	3	6	10	6	8	8	6	4	10		88	
子供合計	発生件数	14	10	16	23	14	18	19	14	13	14	10	18		183	
	死者数					1									1	
	負傷者数	22	20	30	25	18	26	26	28	22	20	18	29		284	
高校生	発生件数	12	9	11	13	13	15	11	10	13	14	15	13		149	
	死者数											2			2	
	負傷者数	10	9	11	14	11	16	10	11	14	13	17	12		148	

* 月別で見ると、小学生は4月、中学生は12月、高校生は6月と11月が多く発生

* 子供の事故件数のうち、小学生の事故が51.4%、中学生の事故が38.8%を占める

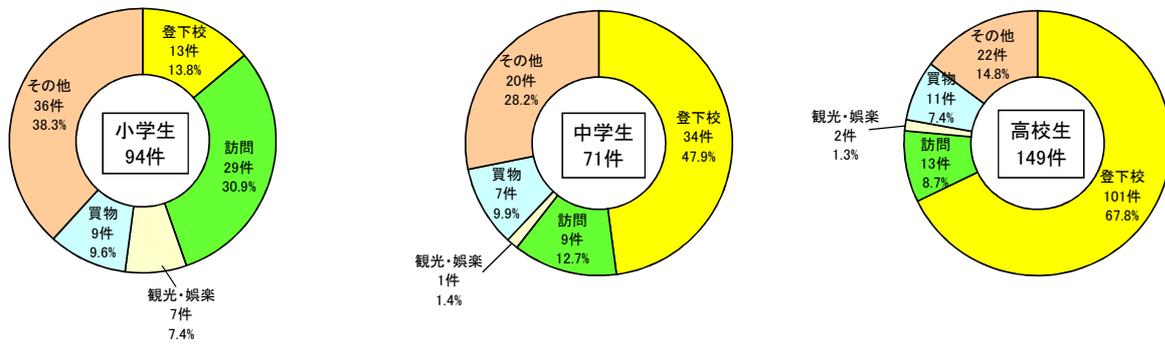
(3) 当事者種別発生状況



(注) 件数は1当・2当の計

* 自転車乗用中に発生した事故が最も多く、小学生では52.1%、中学生では90.1%、高校生では88.6%を占める

(4) 通行目的別発生状況



(注) 件数は1当・2当の計

* 小学生は、訪問時の事故が最も多く、中学生・高校生は、登下校時の事故が最も多い

8 高齢者の交通事故

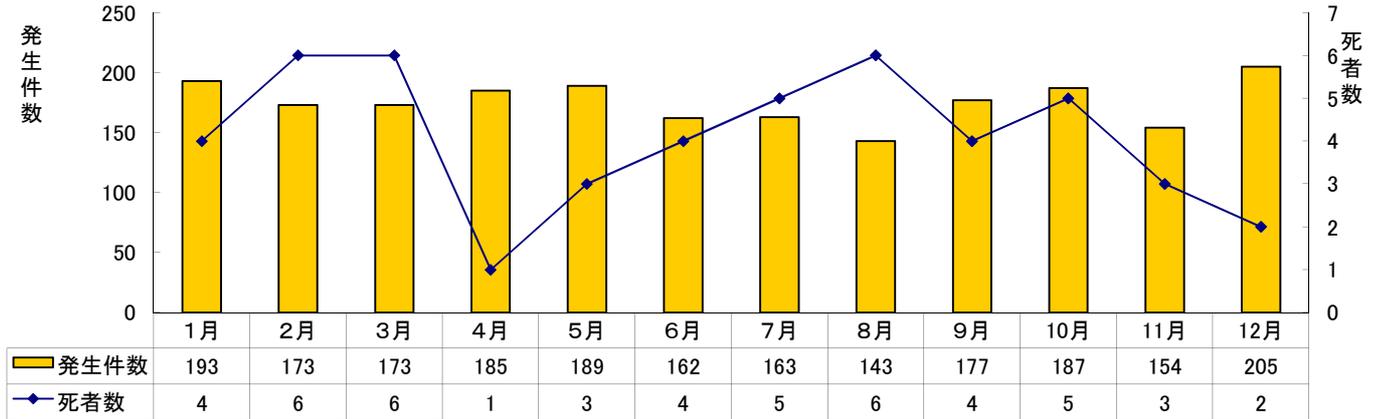
(1) 全事故に占める高齢者の交通事故

区分	平成27年			平成26年			増減数			増減率(%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
全事故	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	△ 11.5	4.0	△ 12.5
65～74歳の高齢者	1,274	10	733	1,357	16	754	△ 83	△ 6	△ 21	△ 6.1	△ 37.5	△ 2.8
75歳以上の高齢者	830	39	530	884	30	559	△ 54	9	△ 29	△ 6.1	30.0	△ 5.2
高齢者の事故	2,104	49	1,263	2,241	46	1,313	△ 137	3	△ 50	△ 6.1	6.5	△ 3.8
構成率(%)	41.4	62.8	21.2	39.0	61.3	19.3						

(注) 発生件数は1当・2当の計、死者数・負傷者数は本人被害の人数

- * 平成26年に比べ、発生件数・負傷者数は減少、死者数は増加
- * 全死者に占める高齢死者の割合が62.8%と高い
- * 高齢死者のうち65～74歳が20.4%、75歳以上が79.6%を占める

(2) 月別発生状況



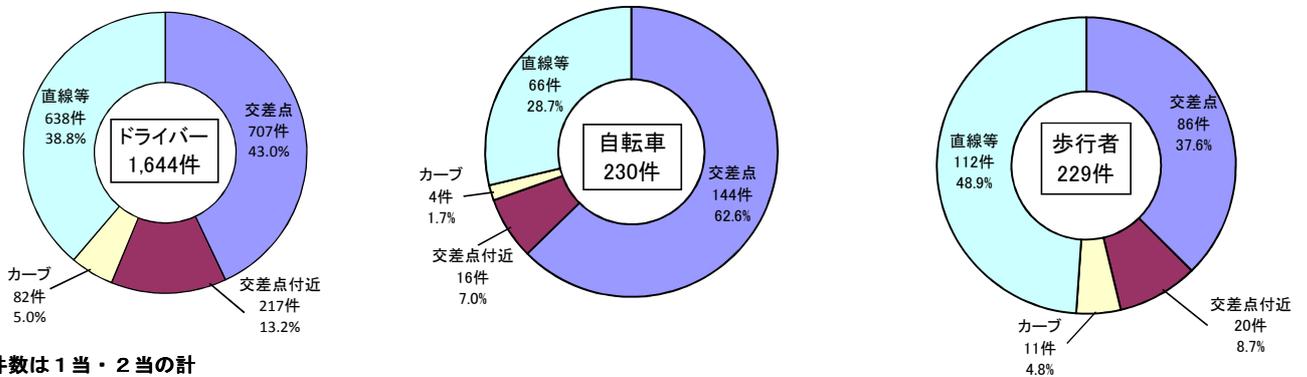
- * 発生件数は12月、死者数は2月、3月、8月が最多

(3) 当事者種別発生状況

区分	平成27年			平成26年			増減数			増減率(%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
四輪等	1,382	10	589	1,441	9	582	△ 59	1	7	△ 4.1	11.1	1.2
自動二輪	40		39	61	2	52	△ 21	△ 2	△ 13	△ 34.4	△ 100.0	△ 25.0
原付	222	2	202	259	4	233	△ 37	△ 2	△ 31	△ 14.3	△ 50.0	△ 13.3
自転車	230	15	218	247	9	230	△ 17	6	△ 12	△ 6.9	66.7	△ 5.2
歩行者	229	21	214	232	22	214	△ 3	△ 1		△ 1.3	△ 4.5	
その他	1	1	1	1		2		1	△ 1			△ 50.0
合計	2,104	49	1,263	2,241	46	1,313	△ 137	3	△ 50	△ 6.1	6.5	△ 3.8

- * 死者の状態別では、歩行者が最も多く42.9%を占める

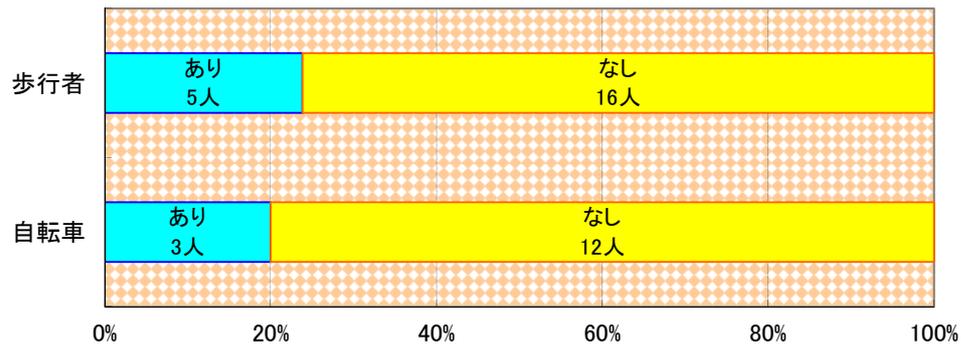
(4) 当事者種別・道路形状別発生状況



(注) 件数は1当・2当の計

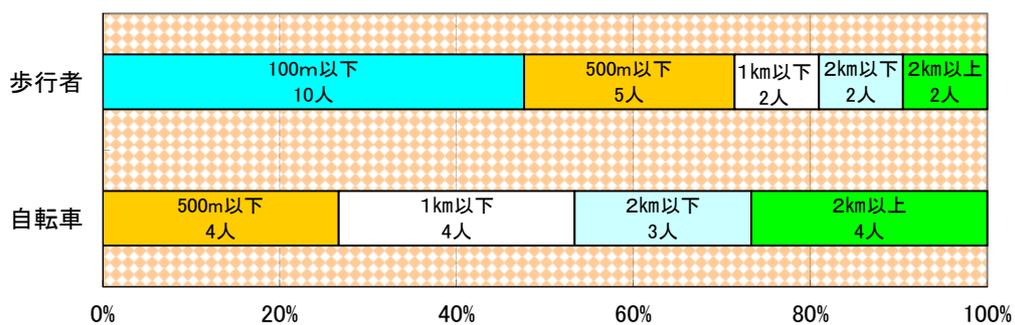
- * ドライバーと自転車の事故は交差点が最も多く、歩行者の事故は直線等が最も多い

(5) 免許の有無（歩行中死者21人・自転車乗用中死者15人）



* 歩行中死者および自転車乗用中死者はともに約8割の人が運転免許を持っていない

(6) 自宅からの距離（歩行中死者21人・自転車乗用中死者15人）



* 歩行中死者は約8割、自転車乗用中死者は約5割の人が、自宅から1km以内の場所で事故に遭っている

9 男女別の交通事故

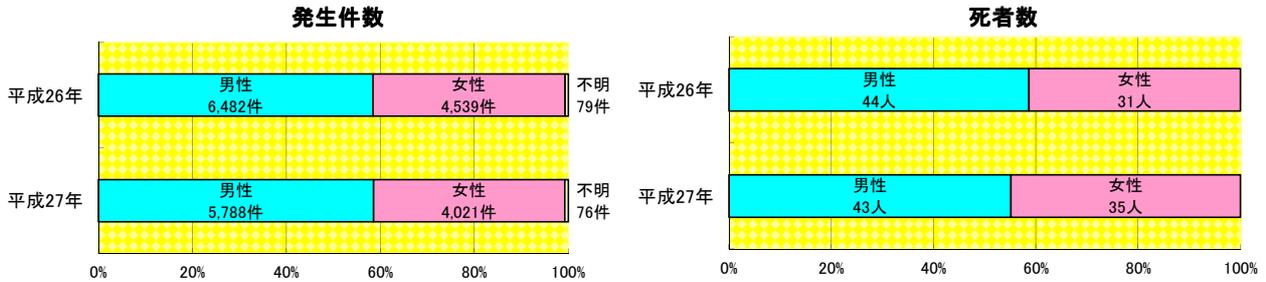
(1) 男女別の交通事故発生状況

区分	平成27年			平成26年			増減数			増減率(%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
全事故	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3△	855	△ 11.5	4.0	△ 12.5
男性の事故	5,788	43	3,081	6,482	44	3,497	△ 694	△ 1	△ 416	△ 10.7	△ 2.3	△ 11.9
女性の事故	4,021	35	2,881	4,539	31	3,320	△ 518	4△	439	△ 11.4	12.9	△ 13.2

(注) 発生件数は1当・2当の計、死者数・負傷者数は本人被害の人数

* 平成26年に比べ、男性・女性ともに発生件数・負傷者数は減少、女性のみ死者数が増加

(2) 男女別発生状況



* 平成26年に比べ、女性死者の割合が増加 (平成26年：41.3%、平成27年：44.9%)

(3) 男性の当事者種別発生状況

区分	平成27年			平成26年			増減数			増減率(%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
四輪等	4,232	13	1,700	4,674	14	1,907	△ 442	△ 1	△ 207	△ 9.5	△ 7.1	△ 10.9
自動二輪	358	4	315	448	6	388	△ 90	△ 2	△ 73	△ 20.1	△ 33.3	△ 18.8
原付	516	5	428	627	4	521	△ 111	△ 1	△ 93	△ 17.7	△ 25.0	△ 17.9
自転車	435	6	397	506	7	465	△ 71	△ 1	△ 68	△ 14.0	△ 14.3	△ 14.6
歩行者	242	13	237	222	13	212	20		25	9.0		11.8
その他	5	2	4	5		4			2			
合計	5,788	43	3,081	6,482	44	3,497	△ 694	△ 1	△ 416	△ 10.7	△ 2.3	△ 11.9

* 発生件数は、四輪等、原付、自転車の順に多発

* 平成26年に比べ、歩行者の事故件数が増加

(4) 女性の当事者種別発生状況

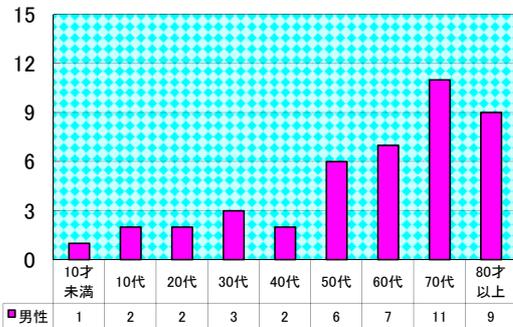
区分	平成27年			平成26年			増減数			増減率(%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
四輪等	2,804	9	1,738	3,133	5	1,988	△ 329	4△	250	△ 10.5	80.0	△ 12.6
自動二輪	32		34	45		45	△ 13		△ 11	△ 28.9		△ 24.4
原付	502	1	445	586	4	533	△ 84	△ 3	△ 88	△ 14.3	△ 75.0	△ 16.5
自転車	429	11	413	493	6	476	△ 64	5△	63	△ 13.0	83.3	△ 13.2
歩行者	253	14	248	282	16	278	△ 29	△ 2	△ 30	△ 10.3	△ 12.5	△ 10.8
その他	1		3						3			
合計	4,021	35	2,881	4,539	31	3,320	△ 518	4△	439	△ 11.4	12.9	△ 13.2

* 発生件数は、四輪等、原付、自転車の順に多発

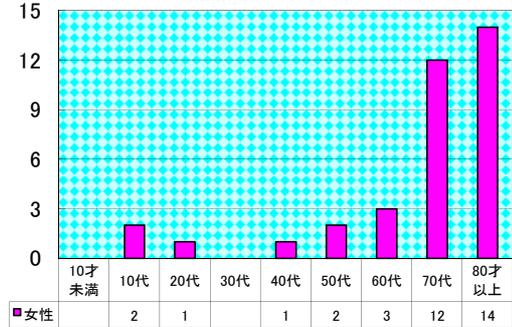
* 平成26年に比べ、四輪等と自転車の死者が増加

(5) 年齢層別発生状況

○ 男性の死者数



○ 女性の死者数



* 死者数は、男性が70歳代、女性は80歳代以上が多い

10 安全運転管理者選任事業所の交通事故

(1) 全事故に占める割合

区 分	平成27年			平成26年			増減数			増減率 (%)		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
全事故	5,086	78	5,962	5,745	75	6,817	△ 659	3	△ 855	△ 11.5	4.0	△ 12.5
安管の事故 (1当)	785	11	941	818	9	1,005	△ 33	2	△ 64	△ 4.0	22.2	△ 6.4
安管の事故 (2当)	612	2	738	642	4	760	△ 30	△ 2	△ 22	△ 4.7	△ 50.0	△ 2.9
合 計	1,397	13	1,679	1,460	13	1,765	△ 63		△ 86	△ 4.3		△ 4.9
構成率 (%)	27.5	16.7	28.2	25.4	17.3	25.9						

* 平成26年に比べ、発生件数・負傷者数が減少、死者数は同数

(2) 原因別・通行目的別発生状況 (発生件数)

原因別・通行目的別	平成27年			平成26年			増減数			
	1 当	2 当	計	1 当	2 当	計	1 当	2 当	計	
合 計	785	612	1,397	818	642	1,460	△ 33	△ 30	△ 63	
原因別	最 高 速 度	1	2	3	1		1		2	2
	酒 酔 い 運 転	2		2	1		1	1		1
	過 労 運 転	3		3	1		1	2		2
	右・左折違反	19		19	13	1	14	6	△ 1	5
	交差点安全進行	71	152	223	72	82	154	△ 1	70	69
	徐行違反	29	32	61	25	36	61	4	△ 4	
	一時不停止	55		55	46		46	9		9
	安全不確認	108	26	134	180	63	243	△ 72	△ 37	△ 109
	前方不注意	229	9	238	260	16	276	△ 31	△ 7	△ 38
	その他の違反	268	61	329	219	103	322	49	△ 42	7
違反なし		330	330		341	341		△ 11	△ 11	
通行目的	業 務 中	176	114	290	190	114	304	△ 14		△ 14
	通 勤 中	233	213	446	269	235	504	△ 36	△ 22	△ 58
	私 用 中	376	285	661	359	293	652	17	△ 8	9

* 原因別では、前方不注意・交差点安全進行・安全不確認の順で多発

* 業務中と通勤中で全体の約5割を占める

11 愛媛県の環境

区分	全 国	愛 媛	本県の割合	
面積 (km ²)	377,970.75 (H27.10.1)	5,676.11 (H27.10.1)	構成率 1.5%	
人 口 人 口 密 度	127,110,047 336 (H27.10.1)	1,385,840 244 (H27.10.1)	構成率 1.1%	
高 齢 者 人 口 構 成 率 (65 歳 以 上)	32,824,841 25.8 (H27.1.1)	417,503 30.1 (H27.1.1)	構成率 1.3%	
自 動 車 台 数 人 口 1 万 人 当 り (原付1種・2種・小特を除く)	80,670,393 6,347 (H27.3月末)	1,012,291 7,305 (H27.3月末)	1.4人に1台	
原 付 台 数 人 口 1 万 人 当 り (原付1種・2種)	8,112,886 638 (H26.3月末)	182,316 1,316 (H27.12月末)	7.6人に1台	
免 許 人 口 人 口 1 万 人 当 り (H27.12月末)	82,150,008 6,463	935,284 6,749	1.5人に1人	
	男	45,344,259	493,027	男女の割合 52.7%
	女	36,805,749	442,257	男女の割合 47.3%

(注1) 面積は、国土地理院公表値（平成27年10月1日現在）

(注2) 人口は平成27年国勢調査速報値（平成28年2月26日総務省公表）

(注3) 高齢者人口は住民基本台帳による推計値（平成27年1月1日現在）

○ 県内の若年者及び高齢者の免許人口

(H27.12月末現在)

対象別	合 計	男 性	女 性
若年者 (16~24歳)	64,701	33,925	30,776
高齢者 (65歳以上)	229,410	137,588	91,822